

2025年8月4日
 太平洋セメント株式会社
 九電みらいエナジー株式会社

**太平洋セメント株式会社と九電みらいエナジー株式会社は
 オフサイト PPA 契約を締結しました**
 ～ セメント工場跡地を活用したカーボンニュートラルへの取組み ～

太平洋セメント株式会社（以下「太平洋セメント」）と九電みらいエナジー株式会社（以下「九電みらいエナジー」）は、太平洋セメントの事業所を供給先とするオフサイト P P A^{※1} 契約を締結しましたのでお知らせします。

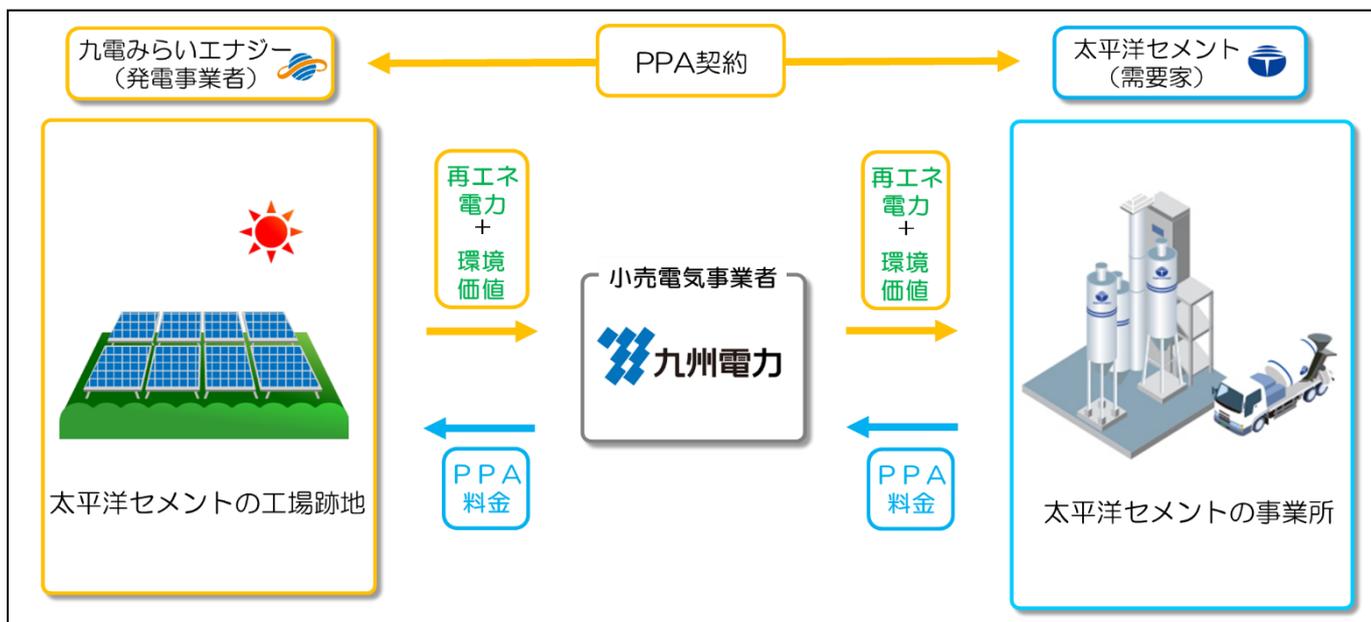
太陽光発電設備は、太平洋セメントの工場および関係会社跡地（北九州市門司区、京都郡苅田町）に九電みらいエナジーが設置し、発電した電力は九州電力（小売電気事業者）を通じて 20 年間供給します。今後、太陽光発電設備の建設を進め、2025 年 12 月に電力供給を開始する予定です。

供給先施設で使用する電力の一部を太陽光で発電した電力で賄うことで、年間約 1,871 t の CO₂ 排出量を削減できる見込みです。

太平洋セメントは、持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行い、カーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

九電みらいエナジーは、「みらいを拓く、世界有数のグリーンエネルギー企業」を目指し、再生可能エネルギーの拡大に取り組んでいます。今後も、持続可能な社会の実現へ向け、脱炭素化への取り組みを着実に進めてまいります。

※1 発電事業者が太陽光発電設備を需要家の敷地外に設置・所有し、送配電網を經由し電力を供給するサービス。需要家は再エネ発電設備で発電した電気を利用し、使用量に応じた料金を支払う。



<電力供給先>

九州エリア内の太平洋セメントの工場及び物流拠点

<太陽光発電設備の概要>

	門司風師ソーラー発電所	苅田ソーラー発電所
設置場所	福岡県北九州市門司区風師 1丁目300番	福岡県京都郡苅田町長浜町33
太陽光発電設備	出力：1,846kW	出力：1,945kW
年間想定発電量	約465万kWh/年（初年度）	
年間CO2削減量	約1,871 t-CO ₂ /年 ^{※2} （初年度）	

※2 九州電力公表 CO2 排出係数「0.402kg-CO₂/kWh」（2023年度）にて算出

<会社概要紹介>

会社名 : 太平洋セメント株式会社
所在地 : 東京都文京区小石川 1-1-1 文京ガーデン ゲートタワー
設立 : 1881年5月
代表者 : 代表取締役社長 田浦 良文
事業内容 : セメント事業、資源事業、環境事業、建材・建築土木事業、その他
ウェブサイト : <https://www.taiheiyo-cement.co.jp/>

会社名 : 九電みらいエナジー株式会社
所在地 : 福岡県福岡市中央区薬院 3-2-23 KMGビル
設立 : 2014年7月
代表者 : 代表取締役社長執行役員 水町 豊
事業内容 : 再生可能エネルギー発電事業（5電源）
ウェブサイト : <https://www.q-mirai.co.jp/>

[お問い合わせ先]

太平洋セメント株式会社
総務部広報グループ

TEL:03-5801-0364

九電みらいエナジー株式会社

経営企画部門 経営企画部（広報） TEL:092-981-0970